



2019年台湾検査官（もも、 すもも）招聘事業実績報告

日本青果物輸出促進協議会

平成31年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち 輸出環境整備推進事業（2 国際的認証資格取得等支援事業）を活用して実施

- ▶ 台湾向け日本産りんご、なし、もも、すももの輸出検疫条件の概要（抜粋）
- ▶ 台湾向けに日本産りんご、なし、もも、すもものを輸出するには、登録生産園地での栽培、登録選果こん包施設での選果及びこん包の実施とともに、輸出検査を受けなければならない。
- ▶ 1 対象植物 りんご、なし、もも、すももの生果実（以下「生果実」という。）
- ▶ 2 主な検疫対象病害虫 モモシンクイガ
- ▶ 3 主な検疫条件
- ▶ （2）登録選果こん包施設での選果・こん包の実施 登録生産園地で生産された生果実は登録選果こん包施設で選果・こん包を行う。なお、こん包に用いる容器は台湾向け表示のある未使用のものを使用する。
- ▶ （3）台湾側検査官による査察
- ▶ 台湾側検査官により、登録生産園地及び登録選果こん包施設の査察が行われる。

各県別選果こん包施設数と査察施設数 (2019年) もも、すもも

	選果こん包 施設数	査察施設数
山形県	10	1
山梨県	17	0
長野県	4	3
和歌山 県	5	0
岡山県	2	0
	38	4

査察実施スケジュール

- ▶ 2019年8月19日（月）来日 台北駐日経済文化代表処（白金台）で検査官と植物防疫課担当官が日程等について打ち合わせ
- ▶ 20日（火） 長野県に移動して、NN-020, NN-042の登録選果施設及び登録園地の査察
- ▶ 21日（水） 同県のNN-045の登録選果施設及び登録園地の査察後、長野県から山形県に移動
- ▶ 22日（木） 山形県のYM-041の登録選果施設及び登録園地の査察後、東京に移動して、白金台で検査官と植物防疫課担当官が打ち合わせ。
- ▶ 23日（金） 帰国
- ▶ 注：記号は選果こん包施設コード
http://www.maff.go.jp/pps/j/fac/export/pdf/twn_momo_su_momo2019.08.21.pdf

査察実施状況 (NN-020,042)

- ▶ 長野県の農業概要で説明後、次の資料による説明
- ▶ ①施設の年間選果数量、時間。選果場平面図（トラップ設置個所明記）、選果場内トラップ調査結果記録
- ▶ ②モモシンクイガのフェロモントラップ設置地点（北信）、トラップ調査結果（発生消長）
- ▶ ③ももの防除暦及び登録農家の栽培日誌
- ▶ ④ 病害虫情報の提供内容

査察実施状況 (NN-020,042)

選果施設及び登録農家



選果施設（果実の搬入経路確認）



選果施設（選果上の留意点）



登録農家圃場
（発生病害虫と防除）

査察実施状況 (NN-045)

選果施設及び登録農家



選果場内の
選果ライン
説明



発生病害虫
と防除状況
説明



モモシン
クイガ幼
虫写真

査察実施状況 (YM-041)

- ▶ 山形県の発生予察事業対象作物・病害虫の説明後次の資料で説明
- ▶ ① モモシンクイガの調査地点及びトラップ調査結果
- ▶ ② 発生予察情報
- ▶ ③ モモシンクイガの発生状況とその防除農薬
- ▶ ④ 台湾向け生果実生産園地リスト
(YM-041関係)
- ▶ ⑤ 防除暦
- ▶ ⑥ 選果場平面図

査察実施状況 (YM-041)

選果施設及び登録農家



山形
県の
説明



選果ラ
イン



選果後
の最終
確認、
モモシ
ンクイ
ガ等の
写真



発生病
害虫と
防除状
況

査察結果

- ▶ 8月22日（木）台北駐日経済文化代表処（白金台）で検査官と植物防疫課担当官の打ち合わせにおいて、検査官からの指摘事項は無かったが以下のような要望について発言があった。
- ▶ ① 台湾向けの青果物を実際に選果している選果施設で査察を実施できるようにしてほしい。
- ▶ ② 移動時間が長いので、査察に時間を十分とってほしい。
- ▶ ③ 落果については、圃場に放置しないで迅速に処理する等病害虫のまん延防止を図るとともに、発生が多い穿孔細菌病の防除指導を徹底願いたい。
- ▶ ④ 防除暦等の関連資料については、事前に送付願いたい。